

櫛田

第 63 号

令和 7 年 1 月 1 日発行
櫛田地域振興会
発行責任者 堀 安宏
総務広報部 錦織 慎治



『新年のご挨拶』

櫛田地域振興会

会長 堀 安宏



令和七年の新しい年を迎える、謹んで新年のお祝いを申し上げます。

地域の皆様には日頃より櫛田地域振興会の円滑な運営に、ご理解と多大なご支援を賜り厚く感謝を申し上げます。

昨年一月一日に発生しました令和六年能登半島地震から一年が経過しました。改めて被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

昨年は思いもよらぬ大地震での幕開けでした。誰もが新しい年に希望を持ち過ごしていた矢先、平穏な暮らしが一瞬で崩れ去りました。災害は時間や場所、相手を選ばずに襲ってきます。この地震で経験した教訓を決して忘れてはいけません。また、より一層、災害への備えの大切さと地域の力を再確認しました。そして、地域コミュニティーの在り方やつながりの必要性が以前より切実な問題であることも痛感しました。

地域の共助組織の役割は格別に高くなっています。しかしながら、人口減少や高齢化に伴い年々と役員のなり手がない等、維持・存続が難しくなってきてています。けれども手をこまねいでいるわけにはいきません。難しいと嘆くのではなく、できる人が出来る範囲で協力し合うと共に、できない人を排除せず、つながり(顔見知り)の輪を中心にして支え合える地域を作り上げていきたいと願っています。

安心で安全に生活できる地区であり、住んで良かった・住み続けたいと思える地域づくりを目指し、実現に向けての体制を構築していく所存です。今後共、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願ひします。
結びに、皆様のますますのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。



永年の功績をたたえて おめでとうございます！

◆射水市市政功労者表彰

令和 6 年 11 月 1 日(金)市政功労者表彰式がクロスベイ新湊で開催され、厚生部門で本郷孝秀さん(串田新)が受賞されました。おめでとうございます。



◆富山県社会福祉協議会会长表彰

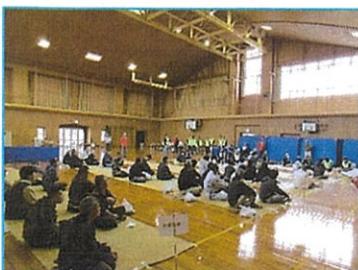
令和 6 年 10 月 2 日(水) 第 71 回富山県社会福祉大会が富山県民会館で開催され、富山県社会福祉協議会会长表彰式を行われました。優良社会福祉協議会及び団体の部で、櫛田地区社会福祉協議会が受賞しました。

避難所 開設訓練

令和 6 年 11 月 17 日(日)櫛田避難所開設訓練(89名参加)を実施しました。

令和 6 年能登半島地震が発生した際には、櫛田コミュニティセンターにも沢山の人が避難され、パニック状態になりました。

いつ起こるかわからない災害に誰がどのように避難所を開設するのか、今回は、安心安全部の櫛田地区的防災士が中心となり、地域住民が主体となっての避難所開設訓練でした。



第46回 【櫛田スポーツ祭】



10月6日(日) 第46回 櫛田スポーツ祭を開催しました。今年は天候にも恵まれ、“運だめし”や、“ディスタンス玉入れ”“綱引き”等それぞれの競技に熱戦が繰り広げられました。

今年の優勝は、牧田・小泉チームでした。



優勝…牧田・小泉
次勝…布目沢・円池
参勝…本村・西村



第38回 櫛田の里まつり



令和6年10月27日(日)第38回櫛田の里まつり/令和6年度櫛田地区敬老会を開催しました。ステージアトラクションでは、日頃のサークル等での成果を発表していただきました。地域の皆様の素晴らしい作品の展示や午後には、『中田案山子バンド』演奏もあり、来場された皆さんに楽しいひと時を過ごされたようでした。



櫛田の里まつり・
櫛田地区敬老会の開催に、
皆様のご協力ご支援本当にありがとうございました。



第1回 ふれあいカローリング大会開催

令和6年12月20日(金) 射水市カローリング協会大門支部主催の「ふれあいカローリング大会」が櫛田体育館で開催されました。

二口、浅井、大門、水戸田、櫛田から20チームが参加、熱戦が繰り広げられていました。



【櫛田ふれあいクリスマス会】

12月8日(日)櫛田ふれあいクリスマス会を開催しました。かたかご会の皆さんによる大型紙芝居劇「かさこじぞう」では、小さな子どもたちも真剣に見入っている姿が見られました。また、昼食は、コミセン特製の“カレー”で、何度もお代わりをする子もいて、皆笑顔がいっぱいでした。



【ノルディックウォーク体験会】

「ノルディックウォーク体験会」が11月12日(火)開催されました。(20名参加) 両手に持ったポールを、クロスカントリーのように交互に地面につきながら歩くウォーキング方法です。ポールの持ち方やつく位置などを変えることで、負荷を調整しながら運動をおこなえます。足だけでなく2本の棒で体を支えるので安定感があり、高齢者や足腰に不安がある人でも取り組みやすいのが魅力です。

